

会員交流広場

～皆様からのメッセージの一部を紹介～

令和6年度の会員交流会(7月17日(水)開催)のご案内にあわせて皆様からいただきましたメッセージを、当財団のホームページ「とやまファン倶楽部会員交流コーナー」(<https://www.t-hito.or.jp/zaidan/jinzai/fan/05x.html>)に掲載させていただいております。

北陸新幹線が敦賀まで開業したことで、富山、石川、福井の北陸三県の一体感が強くなり、発信力が高まりました。

三県のそれぞれの個性を磨きながら、北陸はひとつになって、産業・文化・歴史風土・観光・雪国・日本海などの営みも磨きましょ。

皆さんで力を合わせて、大きなポテンシャルを秘めた富山県をもっともって盛り上げて行きましょ!!

富山の自然の豊かさ、食の美味しさ、住みやすさといった富山らしさを活かした観光事業の推進に期待しております。

カタール富山 J2昇格目指して頑張れ!

昨年入会致しました。コロナ禍も明けて、会員交流が益々活発になる事を期待しています!

両親が他界して七回忌となり「故郷は遠きにありて思うもの」になりつつありますが、「そして悲しくうたふもの」とならぬよう、年に一度は富山へ行き、セピア色になりつつある思い出の彩度を補正したいものです。

「寿司と言えば、富山」ブランディング施策、とてもおもしろいと思っています。

食べ物はブランド構築が重要。富山の新鮮な魚介もお米もひかっています。

「西のサン・セバスチャン(スペイン)、東の富山」で美食をもっとアピールしてもいいです。

—消費者としても楽しみに応援しています。

富山には技術力を持った中小数多くの企業が存在しています。こうした企業がお互いに競い合うのではなく、県を中心に技術力を結集してあらたなビジネスを展開していただけたらと思います、特に製菓関係の企業に期待しています。

2015年の第1回以来、久しぶりに富山マラソンに参加します。

少しでも能登半島地震を乗り越えようとされている皆様のお力になれるよう、楽しみながら頑張ります!

威風堂々とした冬の立山、立山黒部アルペンルートの「雪の大谷」、富山湾の白エビ漁…。短い間でしたが富山での取材の思い出は忘れられません。ゆっくり訪れたいです。

富山の大自然と食文化は本当に素晴らしいです。ぜひそれをもっと日本や世界に発信し、わかりやすく見せることにがんばってもらえれば嬉しいです。

お正月の地震では、大変な被害となられた方もいらっしゃる、心よりお見舞い申し上げます。今後ともどうぞ皆様ご健勝でご活躍なされることを心よりお祈りいたします。

大学を卒業して50年近く経ちますが、同期会を風の盆に合わせて企画したところ、想定を超える参加希望が寄せられました。幹事として宿の手配等に追われていますが、この時期、風の盆の人気の高さもあり予約等の大変さに嬉しい悲鳴をあげています。

先日、高岡市伏木町を訪問しました。

国宝 勝興寺は平成の大修理が終わり、素晴らしい伽藍へと変貌していました。損傷は微小でした。伏木町中、中央通りは能登半島地震の影響で液状化状態の跡が続いていました。

復興支援はまだです。皆様のご支援が必要です。

「とやまファン倶楽部」新入会員ご紹介のお願い

当倶楽部では、会員ネットワークのさらなる拡充を目指し、会員の皆様に新入会員のご紹介をお願いしております。富山県外在住で、とやまを愛し、応援して下さる方がいらっしゃいましたら、是非、事務局までご紹介ください。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

連絡先：(公財)富山県ひとづくり財団 とやまファン倶楽部事務局
(☎076-444-2000、E-mail:k.murakami@t-hito.or.jp)